

葵製作所の長谷川社長

東京造形大で講義

総合板金加工工業、葵製作所（東京都八王子市）の長谷川薫社長が

〓写真。

10日、地元・東京造形大の授業に登壇、自社の取り組みや経営に対する考え方などを交えながら、金属の魅力や現場で深化するものづくりについて講義した。長谷川社長は造形大学の学生が履修する科目「経営計画」で教鞭を執り、今日にかけての歩みを踏まえ、就任時に取りまとめた経営理念「想いを共に

つくり、絆を育む」に
言及。社業に携わる全
ての人たちと信頼し
合える関係を築く重
要性とともに、仕事を
た。通じて一人ひとりの
間力を高め、企業とし
て成長する意義や目指
す将来像などを語っ



同社では
昨年から、
地域貢献と
SDGs
（持続可能
な開発目
標）を実現
する一環

で、加工後に不要とな
った鉄やアルミ、ステ
ンレスなどの廃材を東
京造形大に提供。アー
ト作品の材料として学
びの場をサポートする
とともに、新たな価値
を生むアップサイクル
（創造的再利用）の一
翼を担っている。

